

## 第 10 章 文化財保護センター

岐阜県内における国及び県等の開発事業に伴う埋蔵文化財の発掘調査及び研究、出土品の適切な保存及び活用、埋蔵文化財保護思想の普及を行い、もって本県文化の振興に寄与することを目的に、平成 3 年度に(財)岐阜県文化財保護センターとして設立した。その後、平成 15 年度に(財)岐阜県教育文化財団文化財保護センターに改組、平成 21 年度から、県の教育機関として、岐阜県文化財保護センターとした。

「埋蔵文化財の適切かつ効率的な発掘調査の推進」、「埋蔵文化財保護行政に係る普及・活用の積極的推進」及び「幅広いニーズに応えた埋蔵文化財保護行政の推進」を 3 つの柱として、県民の共有財産である埋蔵文化財に関する事業を実施する。

### I 現況

#### 1 施設の概要

##### (1) 施設場所

文化財保護センター	岐阜市三田洞東 1 - 2 6 - 1
飛騨駐在事務所	高山市国府町名張字峠 1 4 2 5 - 1

##### (2) 主な施設

###### (文化財保護センター)

本館(3階建)	総務課、調査課、研修室、整理作業
中館(3階建)	整理作業、図書室、写真等保管
北館(3階建)	図書室、図面等保管、遺物仮保管
東館Ⅰ(3階建)	出土品保管
東館Ⅱ(4階建)	出土品保管
プレハブ 5 棟	整理作業

###### (飛騨駐在事務所)

本館(1階建)	総務課、調査課、整理作業、写真等保管
プレハブ 1 棟	出土品保管

## Ⅱ 平成23年度の事業の報告

### 1 発掘調査事業

国・県等の開発事業に伴う埋蔵文化財の適切な保護及び効率的な発掘調査の推進

遺跡名	所在地	事業内容			調査原因	事業者名
		発掘作業	整理等作業	報告書作成		
荒尾南遺跡	大垣市	○	○	○	東海環状自動車道(養老JCT~大垣西IC)	国土交通省 岐阜国道事務所
岩田西遺跡	岐阜市		○		国道56号岐阜東バイパス	
岩田東A遺跡	岐阜市			○		
今渡遺跡	可児市	○	○		公共社会資本整備総合交付金事業(街路)中濃大橋御嵩線	可茂土木事務所 (都市建築部)
芥見町屋遺跡	岐阜市		○	○	公共社会資本整備総合交付金事業一般県道上白金真砂線町屋工区及び公共床上浸水対策特別緊急事業長良川芥見工区	岐阜土木事務所 (県土整備部)
牧野小山遺跡	美濃加茂市		○	○	社会資本整備総合交付金(交通安全)	可茂土木事務所 (県土整備部)
野内遺跡C地区	高山市		○	○	中部縦貫自動車道	国土交通省 高山国道事務所
与島B地点遺跡・ 与島C地点遺跡	高山市		○			

### 2 普及活用事業

埋蔵文化財保護行政に係る普及・活用の積極的推進

区分	内 容	
出前授業	県内の小中学校12校16クラスにて実施	参加者 380名
講師派遣	県内の教育委員会等に8件の派遣	参加者 160名
タイムスリップ探検隊	7月26日(火) 荒尾南遺跡(大垣市)	参加者 29名
見学・体験の受け入れ	県内の小中学校等12件の受け入れ	参加者 145名
総合教育センター講座	8月2日(火) 飛騨 8月23日(火) 美濃	参加者 6名
その他の研修	県内の小中学校の教員研修2件の受け入れ	参加者 40名
発掘調査報告会	7月9日(土) 大垣市スイトピアセンター(大垣市)	参加者 139名
現地見学会	9月20日(水)~22日(金) 荒尾南遺跡(大垣市)	参加者 276名

遺物等の展示	岐阜県庁（4回）、出前ミニ展示（1回）
ホームページ	埋蔵文化財に関する情報の提供
年報	センターの概要、沿革、事業等の記録を掲載

### 3 その他の事業

幅広いニーズに応えた埋蔵文化財保護行政の推進

区 分	内 容
出土品等の貸出	出土品のべ 11ヶ所、写真資料等のべ 38ヶ所
岐阜県博物館企画展	11月15日（火）～1月15日（日）（関市） 「発掘された飛騨・美濃の歴史」の共催 入館者 3,199 名
市町村職員研修	社会教育文化課主催の埋蔵文化財基礎講座にて
出土品等の保管	出土品・資料等の保管及び図書等の管理

## Ⅲ 平成 24 年度の事業概要

### 1 発掘調査事業 （予定）

国・県等の開発事業に伴う埋蔵文化財の適切な保護及び効率的な発掘調査の推進

遺跡名	所在地	事業内容			調査原因	事業者名
		発掘作業	整理等作業	報告書作成		
東野遺跡	坂祝町	○			国道21号坂祝バイパス	国土交通省 多治見砂防国道事務所
荒尾南遺跡	大垣市		○	○	東海環状自動車道(養老JCT～大垣西IC)	国土交通省 岐阜国道事務所
岩田西遺跡	岐阜市		○	○		
与島B地点遺跡・ 与島C地点遺跡	高山市		○	○	中部縦貫自動車道及び 国道41号下原改良	国土交通省 高山国道事務所
下切遺跡	下呂市		○			

### 2 普及活用事業

埋蔵文化財保護行政に係る普及・活用の積極的推進

区 分	予 定
出 前 授 業	学校等と連携し、職員が出土品やパネル等を持参して、遺跡や歴史についての授業を行うことにより教育効果を高める。
タイムスリップ探検隊	小学校高学年の児童とその保護者を対象として、発掘作業等の体験学習を実施することにより、埋蔵文化財や歴史に対する興味・関心を高め、発掘調査に関する理解を深める。 7月31日(火) 東野遺跡(坂祝町)、7月下旬飛騨駐在事務所
総合教育センター研修	教員研修の一環として、発掘調査現場での発掘体験や出土品の整理体験等を通して、埋蔵文化財に対する理解を深める。また、遺跡・遺物等を生かした授業の構成や教材研究のための講座を開催し、指導力向上を図る。 8月7日(火) 文化財保護センター、8月21日(火) 飛騨駐在事務所
発掘調査報告会	社会教育文化課や市町村教育委員会と連携して、県内で行われた埋蔵文化財発掘調査に関する成果の公開及び情報交流を図ることにより、県民の埋蔵文化財に対する関心や理解を深める。 10月6日(土) 多治見市文化会館(多治見市)にて開催
現 地 見 学 会	発掘作業現場において現地見学会を開催し、地域の歴史や埋蔵文化財に対する関心を高める。 11月下旬 東野遺跡(坂祝町)にて開催の予定
遺物等の展示	県庁等の公共機関において出土品や写真・パネル等を展示し、広く県民に公開する。また、地域の学校等の要請に応じ学校等において随時展示する。 「ふるさと岐阜の宝もの」(年4回)(岐阜県庁2階ロビー) ～ぎふ清流国体を通してふるさと岐阜を見直そう～
ホ ー ム ペ ー ジ	ホームページに発掘調査事業を掲載し、埋蔵文化財関係の情報提供を行うことにより広く県民の理解を得る。
年 報	毎年度、当該年度の発掘調査事業を年報として記録するとともに、関係機関へ配布する。

### 3 その他の事業

幅広いニーズに応えた埋蔵文化財保護行政の推進

区 分	予 定
出土品等の貸出	公共機関からの要請に基づき出土品や関係資料を貸し出すことにより、その活用を図る。
岐阜県博物館企画展	近年の発掘調査において出土した遺物や写真等のパネルを提供し、埋蔵文化財の調査成果について公開することにより、埋蔵文化財に対する関心や理解を深める。 11月17日(土)～2月3日(日)(関市) 「発掘された飛騨・美濃の歴史」の共催
出土品等の保管	出土品・資料等の保管及び図書等の管理・活用を図る。